

第 221 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2022 年 3 月 17 日（木）午前 10 時 10 分～12 時 05 分 経済調査会会議室
出席委員	加藤佳孝、小路直彦、小浪尊宏、野口貴文（委員長）、橋本政彦（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
1. 前回議事概要の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 																								
2. 「積算資料」4 月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 審査対象資材のうち、4 月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 25%;"><品目></th> <th style="text-align: center; width: 25%;">[地区]</th> <th style="text-align: center; width: 50%;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>異形棒鋼</td> <td>全国（札幌除く）</td> <td>大型物件向けを中心に需要堅調な中、原料の鉄スクラップ価格反騰で駆け込みの商談が急増。電力料金や副資材費、輸送費の上昇もあり、メーカーが強気で交渉を進めた結果、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>H形鋼</td> <td>全国（札幌除く）</td> <td>原料の鉄スクラップ価格反発で、メーカーは 4 カ月ぶりに値上げ。大型物件を中心に 4 月以降の引き合いを好調とみる需要者が、安定供給を優先し値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>鉄スクラップ</td> <td>全国</td> <td>国内需要が堅調に推移する中、海外需要の高まりで需給はひっ迫。輸出向け価格の上昇を受け、国内電炉メーカーは購入価格を引き上げ、問屋筋も追随し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>セメント</td> <td>大阪、神戸</td> <td>メーカー各社は、製造コスト増加による採算悪化を早急に改善すべく、強い売り腰で交渉を進めた結果、値上げの一部が市場に浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>宇都宮</td> <td>製造コスト増加を理由に組合は昨年 6 月より値上げを打ち出す。非組合員との競合から当初、交渉は難航したが、堅調な需要を背景に競合が緩和して値上げの一部が浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>生コンクリート</td> <td>前橋</td> <td>原材料コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。再開発事業等の大型案件で組合の値上げが着実に浸透し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			異形棒鋼	全国（札幌除く）	大型物件向けを中心に需要堅調な中、原料の鉄スクラップ価格反騰で駆け込みの商談が急増。電力料金や副資材費、輸送費の上昇もあり、メーカーが強気で交渉を進めた結果、市況上伸。	H形鋼	全国（札幌除く）	原料の鉄スクラップ価格反発で、メーカーは 4 カ月ぶりに値上げ。大型物件を中心に 4 月以降の引き合いを好調とみる需要者が、安定供給を優先し値上げの一部を受け入れ、市況上伸。	鉄スクラップ	全国	国内需要が堅調に推移する中、海外需要の高まりで需給はひっ迫。輸出向け価格の上昇を受け、国内電炉メーカーは購入価格を引き上げ、問屋筋も追随し、市況上伸。	セメント	大阪、神戸	メーカー各社は、製造コスト増加による採算悪化を早急に改善すべく、強い売り腰で交渉を進めた結果、値上げの一部が市場に浸透し、市況上伸。	生コンクリート	宇都宮	製造コスト増加を理由に組合は昨年 6 月より値上げを打ち出す。非組合員との競合から当初、交渉は難航したが、堅調な需要を背景に競合が緩和して値上げの一部が浸透し、市況上伸。	生コンクリート	前橋	原材料コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。再開発事業等の大型案件で組合の値上げが着実に浸透し、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																							
【上伸した資材】																									
異形棒鋼	全国（札幌除く）	大型物件向けを中心に需要堅調な中、原料の鉄スクラップ価格反騰で駆け込みの商談が急増。電力料金や副資材費、輸送費の上昇もあり、メーカーが強気で交渉を進めた結果、市況上伸。																							
H形鋼	全国（札幌除く）	原料の鉄スクラップ価格反発で、メーカーは 4 カ月ぶりに値上げ。大型物件を中心に 4 月以降の引き合いを好調とみる需要者が、安定供給を優先し値上げの一部を受け入れ、市況上伸。																							
鉄スクラップ	全国	国内需要が堅調に推移する中、海外需要の高まりで需給はひっ迫。輸出向け価格の上昇を受け、国内電炉メーカーは購入価格を引き上げ、問屋筋も追随し、市況上伸。																							
セメント	大阪、神戸	メーカー各社は、製造コスト増加による採算悪化を早急に改善すべく、強い売り腰で交渉を進めた結果、値上げの一部が市場に浸透し、市況上伸。																							
生コンクリート	宇都宮	製造コスト増加を理由に組合は昨年 6 月より値上げを打ち出す。非組合員との競合から当初、交渉は難航したが、堅調な需要を背景に競合が緩和して値上げの一部が浸透し、市況上伸。																							
生コンクリート	前橋	原材料コスト、輸送コスト増加を理由に組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。再開発事業等の大型案件で組合の値上げが着実に浸透し、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
	生コンクリート	横浜	原材料コスト、輸送コスト増加を理由に組合は一昨年 9 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、セメントの値上がりが見込まれる中、売り腰を強めた結果、市況上伸。
	生コンクリート	新潟	組合は非組合員との競合で下落した価格を立て直すべく、値上げ交渉を継続。組合の価格重視の姿勢から非組合員との競合が減少して下値が切り上がり、昨年 8 月に続いて、市況上伸。
	生コンクリート	松江	骨材等の原材料コスト増加を理由に組合は昨年 7 月より値上げを打ち出す。需要の減少に危機感を強めた組合が売り腰を強めた結果、需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	コンクリート用砂 (荒目) (細目)	千葉、東京、横浜	今年度下期以降、旺盛な工事向け需要を背景に砂の運搬車両の不足が進行。メーカー及び商社は値上げを打ち出し、安定供給を優先する需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
	クラッシュラン	札幌	新幹線工事や市中心部の再開発事業等で生コン向け骨材需要が急増し、クラッシュランの生産は減少。需給がひっ迫する中、運搬コスト増加による値上げが浸透し、市況上伸。
	クラッシュラン	宇都宮、さいたま、千葉、東京、横浜	首都圏では、都市再開発事業や外環道、リニアなど大型建設工事で骨材需要は旺盛。今年度下期以降、運搬車両の不足が進行し、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	クラッシュラン	福岡	製造コスト、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。12 月に安値販売をしていたメーカーが事業撤退し、徐々に値上げが浸透して、市況上伸。
	コンクリート用砕石	東京、横浜	首都圏では、都市再開発事業など大型建設工事で生コン需要は旺盛。今年度下期以降、運搬車両の不足が進行し、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
	再生クラッシュラン 札幌	車両不足による運搬コスト増加を理由に中間処理業者が値上げを打ち出す。年度末工期を迎える需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
	PHC パイル 水戸、宇都宮、前橋、さいたま、千葉、東京、横浜	原材料、運搬コスト増加を理由に一部メーカーは昨年4月以降、値上げを打ち出す。民需が好調な中、他のメーカーも値上げに追随し、売り腰を強めた結果、市況上伸。
	PHC パイル 北陸	原材料コスト増加を理由にパイル協組は 2017 年に値上げを打ち出したが、交渉は難航。その後の原材料、運搬コスト増加を受け、昨年 8 月より再値上げを打ち出し、売り腰を強めた結果、市況上伸。
	軽油 全国	中東産原油相場は、3 月に入り 100 ドルを超え大幅上昇。原油調達コスト増加分を政府補助金で吸収しきれず、元売卸価格は上昇。流通業者は価格転嫁を進め、市況上伸。
	再生加熱アスファルト混合物 新潟、四国、佐賀	ストアス等の原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは値上げを打ち出す。年度末の需要期に向け、需要者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
	ストレートアスファルト 全国	ストアス価格算定期間内の中東産原油価格は上昇。元売がストアスの年間生産量を計画している中、安定供給を優先する道路舗装会社がディーラーの値上げを受け入れ、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U 形 自由勾配側溝 鳥取、岡山	原材料コスト、運搬コスト増加を理由に県コンクリート製品協同組合は昨年 10 月より値上げを打ち出す。非組合員も値上げに追随し、市況上伸。
	鉄筋コンクリート U 形 山口	原材料コスト、運搬コスト増加を理由に山口県コンクリート製品協同組合は昨年 4 月より値上げを打ち出す。今年度下期入り後、災害復旧工事の本格化で隣接県からの安値流入が減少し、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果	
鉄筋コンクリート U 形 自由勾配側溝	四国	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。今年度下期入り後、更なるコスト上昇から売り腰を強めた結果、市況上伸。
自由勾配側溝	水戸、宇都宮、前橋、さいたま、千葉、東京、横浜	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、年度末に向け需要が好転したのを機に売り腰を強めた結果、市況上伸。
自由勾配側溝	佐賀	製造コスト増加を理由にメーカーは一昨年 7 月、昨年 2 月に値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、今年度下期入り後、更なるコスト上昇から売り腰を強めた結果、市況上伸。
ヒューム管外圧管 B 形 1 種	中部	需要減少と運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。今年度下期以降、需要が好転したのを機に売り腰を強め、市況上伸。
ヒューム管外圧管 B 形 1 種	九州	原材料コスト、運搬コスト増加等を理由にメーカーは昨年 12 月より値上げを打ち出す。足並をそろえ売り腰を強めた結果、市況上伸。
RC ボックスカルバート ベンチフリューム	高松	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月より値上げを打ち出す。今年度下期入り後、更なるコスト上昇から売り腰を強めた結果、市況上伸。
ベンチフリューム	岡山	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 10 月より値上げを打ち出す。製造メーカーが 2 社に限られる中、安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
コンクリート積みブロック	札幌	原材料、運搬コスト増加を理由にメーカーは昨年 4 月以降値上げを打ち出す。当初、交渉は難航したが、10 月以降の骨材、重油価格上昇を受け、売り腰を強めた結果、市況上伸。

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																					
<p>○今回、多くの資材で価格が上昇している。消費財では年替わり、年度替わりに値上げするケースが多いが、建設資材についても季節性があるのか。</p> <p>○PHC パイルについて、地方では協同組合が組成されていて、関東では組成されていない理由はあるか。</p> <p>3. 「積算資料」4月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○板ガラスが今回価格変動しているが、いつ以来か。</p>	<p>・年度替わりは、建設資材でも節目の時期となっている。特に公共工事は、予算の関係もあり年度が大きな区切りと意識されている。新年度に向けて資材メーカーが値上げを打ち出すケースは多く、例年3月号、4月号では価格の変動が多い傾向がある。</p> <p>・関東でも以前は協同組合による共同販売を行っていたが、比較的規模の大きい業者が多かったため、協同組合による共同販売はある程度中小企業に限定されるという法律上の規定から大手業者が組合を脱退し、同時に共同販売事業を取り止めた経緯がある。</p> <p>・審査対象資材のうち、4月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="625 728 1474 1500"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 728 845 761"><品目></th> <th data-bbox="845 728 1085 761">[地区]</th> <th data-bbox="1085 728 1474 761">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 772 1474 806">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 806 845 1030">型枠用合板</td> <td data-bbox="845 806 1085 1030">全国</td> <td data-bbox="1085 806 1474 1030">産地では、外国人労働者不足による生産調整から供給停滞が続き、国内への入荷量は低調。品薄感が強い中、販売側はコスト上昇を理由に強気の販売姿勢を堅持し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1041 845 1276">板ガラス</td> <td data-bbox="845 1041 1085 1276">全国</td> <td data-bbox="1085 1041 1474 1276">需要が堅調に推移する中、メーカー各社は燃料や原材料、物流費等のコスト増加を理由に昨年10月より値上げを打ち出す。メーカーの強気の販売姿勢から、新価格が徐々に浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1288 845 1500">電線・ケーブル</td> <td data-bbox="845 1288 1085 1500">全国</td> <td data-bbox="1085 1288 1474 1500">3月初旬の国内電気銅建値はt当たり前月比9万円の大幅上伸。銅価高が続く中、原油価格上昇で副資材の石化製品も値上がりしており、販売側はコスト増加分の価格転嫁を進め、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 1534 1474 1568">【下落した資材】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1579 845 1747">正角材 杉 (KD)</td> <td data-bbox="845 1579 1085 1747">関東、中部</td> <td data-bbox="1085 1579 1474 1747">年度末の不需要期を迎え、荷動きは精彩を欠いている。調達難であった欧州材の輸入量が増加したことで、国産材の在庫は過剰感が生じ、一部地区で、市況下落。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・直近では、2020年に2回上伸している。2019年10月よりメーカー各社が10～15%の値上げを実施し、2020年7月号と10月号で指標規格で計約12%上伸した。今回は、2021年10月よりメーカー各社が15～35%値上げを実施し、今回4月号で指標規格で約20%の上伸となった。</p>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			型枠用合板	全国	産地では、外国人労働者不足による生産調整から供給停滞が続き、国内への入荷量は低調。品薄感が強い中、販売側はコスト上昇を理由に強気の販売姿勢を堅持し、市況上伸。	板ガラス	全国	需要が堅調に推移する中、メーカー各社は燃料や原材料、物流費等のコスト増加を理由に昨年10月より値上げを打ち出す。メーカーの強気の販売姿勢から、新価格が徐々に浸透し、市況上伸。	電線・ケーブル	全国	3月初旬の国内電気銅建値はt当たり前月比9万円の大幅上伸。銅価高が続く中、原油価格上昇で副資材の石化製品も値上がりしており、販売側はコスト増加分の価格転嫁を進め、市況上伸。	【下落した資材】			正角材 杉 (KD)	関東、中部	年度末の不需要期を迎え、荷動きは精彩を欠いている。調達難であった欧州材の輸入量が増加したことで、国産材の在庫は過剰感が生じ、一部地区で、市況下落。
<品目>	[地区]	(理由)																				
【上伸した資材】																						
型枠用合板	全国	産地では、外国人労働者不足による生産調整から供給停滞が続き、国内への入荷量は低調。品薄感が強い中、販売側はコスト上昇を理由に強気の販売姿勢を堅持し、市況上伸。																				
板ガラス	全国	需要が堅調に推移する中、メーカー各社は燃料や原材料、物流費等のコスト増加を理由に昨年10月より値上げを打ち出す。メーカーの強気の販売姿勢から、新価格が徐々に浸透し、市況上伸。																				
電線・ケーブル	全国	3月初旬の国内電気銅建値はt当たり前月比9万円の大幅上伸。銅価高が続く中、原油価格上昇で副資材の石化製品も値上がりしており、販売側はコスト増加分の価格転嫁を進め、市況上伸。																				
【下落した資材】																						
正角材 杉 (KD)	関東、中部	年度末の不需要期を迎え、荷動きは精彩を欠いている。調達難であった欧州材の輸入量が増加したことで、国産材の在庫は過剰感が生じ、一部地区で、市況下落。																				

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果												
<p>4. 「土木施工単価」春号土木工事費の価格変動の妥当性について</p>	<p>・審査対象工種のうち、春号で掲載価格に変動が生じる土木工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="0" data-bbox="638 369 1460 884"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 369 845 403"><品目></th> <th data-bbox="845 369 1085 403">[地区]</th> <th data-bbox="1085 369 1460 403">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 403 1460 436">【上伸した工種】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 436 845 660">吹付砕工</td> <td data-bbox="845 436 1085 660">全国</td> <td data-bbox="1085 436 1460 660">専門工事業者は、人手不足から職人を確保するための労務コスト上昇に加え、フルハーネス着用義務化による作業効率低下を理由に値上げを表明。年度末に向け値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 660 845 884">道路植栽工</td> <td data-bbox="845 660 1085 884">全国</td> <td data-bbox="1085 660 1460 884">新規植樹工事と比較して、樹木維持・管理工事の需要は増加。職人不足や採用コスト増加が深刻化しており、専門工事業者は値上げを表明。元請業者との価格交渉が進展し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した工種】			吹付砕工	全国	専門工事業者は、人手不足から職人を確保するための労務コスト上昇に加え、フルハーネス着用義務化による作業効率低下を理由に値上げを表明。年度末に向け値上げが浸透し、市況上伸。	道路植栽工	全国	新規植樹工事と比較して、樹木維持・管理工事の需要は増加。職人不足や採用コスト増加が深刻化しており、専門工事業者は値上げを表明。元請業者との価格交渉が進展し、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)											
【上伸した工種】													
吹付砕工	全国	専門工事業者は、人手不足から職人を確保するための労務コスト上昇に加え、フルハーネス着用義務化による作業効率低下を理由に値上げを表明。年度末に向け値上げが浸透し、市況上伸。											
道路植栽工	全国	新規植樹工事と比較して、樹木維持・管理工事の需要は増加。職人不足や採用コスト増加が深刻化しており、専門工事業者は値上げを表明。元請業者との価格交渉が進展し、市況上伸。											
<p>5. 「建築施工単価」春号建築工事費の価格変動の妥当性について</p> <p>○「ガラス工事」について、過去も含めて全国的に同じような価格の動きとなっているが、材料費の割合が高いためか。</p> <p>○「鉄筋工事」、「コンクリート工事」でまだ仙台地区の単価が高止まりしているが、どのような状況か。</p>	<p>・審査対象工種のうち、春号で掲載価格に変動が生じる建築工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="0" data-bbox="638 1064 1460 1355"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 1064 845 1097"><品目></th> <th data-bbox="845 1064 1085 1097">[地区]</th> <th data-bbox="1085 1064 1460 1097">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 1097 1460 1131">【上伸した工種】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1131 845 1355">ガラス工事</td> <td data-bbox="845 1131 1085 1355">全国</td> <td data-bbox="1085 1131 1460 1355">中規模工事に加え、大型物件工事も活発で、稼働率は堅調。昨年のガラスメーカー各社の値上げを受けた価格転嫁の動きが、新価格での工事契約が増えたことで進展し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table> <p>・「ガラス工事」は工事費に占める材料費の割合が高く、また今回は、メーカーがかなり強い販売姿勢で臨んだため、全国的に材料費の値上げが一気に進んで、工事費にも転嫁された。</p> <p>・仙台については、震災復興需要は収束したが、マンション等のRC物件は出ている。また、社会保険料等も上昇しており、あまり賃金を下げると職人が他の地区に移動してしまうので、なかなか下げにくいという話を聞いている。</p>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した工種】			ガラス工事	全国	中規模工事に加え、大型物件工事も活発で、稼働率は堅調。昨年のガラスメーカー各社の値上げを受けた価格転嫁の動きが、新価格での工事契約が増えたことで進展し、市況上伸。			
<品目>	[地区]	(理由)											
【上伸した工種】													
ガラス工事	全国	中規模工事に加え、大型物件工事も活発で、稼働率は堅調。昨年のガラスメーカー各社の値上げを受けた価格転嫁の動きが、新価格での工事契約が増えたことで進展し、市況上伸。											
<p>6. その他</p> <p>(1) 次回開催予定</p>	<p>・2022年4月18日(月)15時～17時と決定。</p> <p style="text-align: right;">(以 上)</p>												

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、代表理事の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

- 第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、代表理事が委嘱する。
- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
 - 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
 - 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

- 第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 2 委員長は、委員会を代表する。
 - 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて代表理事に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由等の資料を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改定施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改定施行する。